



発行

〒398-0001

長野県大町市平 1955 番地 971

社会福祉法人 周厚会

TEL 0261-23-0722(代表)

FAX 0261-23-4134(代表)

URL <http://www.syuukoukai.jp>

E-mail katoreya@syuukoukai.jp

編集

カトレヤ広報委員会



お送りします

第七十四号を

カトレヤ広報誌

勝負の行方は二の次で

大合唱

「ああ人生に涙あり」の

ご老公の登場で

ユニット対抗歌合戦

新春演芸大会は

理 念

社会福祉法人 周厚会は
 周く福祉サービスの提供と
 地域の交流を通して
 豊かで安心して暮らせる地域福祉の
 拠点としての機能発揮に努めます。

行 動 目 標

1. 利用者の皆様の尊厳を保持しつつ、その人らしい幸せな日常生活を地域社会で営むことができるように支援します。
2. 利用者と家族の皆様の思いを尊重し、厚く良質な福祉サービスの提供に努めます。
3. 福祉サービスの提供を通じて信頼を高め、地域の皆様との積極的な交流と連携強化に努めます。
4. 福祉に従事するものとして、常に人間性を磨き、知識の習得と技術の向上に努めます。

年頭のご挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

令和2年の新春を迎え、皆様のご多幸ご健勝をお祈り申し上げます。

昨年10月に上陸した台風19号では、関東甲信越、東北地方を中心とした広域で甚大な被害が発生してしまいました。

被災地域では、生活の拠点である住居はもとより地域の介護・福祉の拠点としての役割を担う高齢者福祉施設でも複数被害を受けており、今後の復旧・復興に向けて長期の支援が必要な状況にあります。災害には、地震や風水害などの自然災害や人為的な原因などによって、人の生命や財産、社会生活に大きな障害が生じる現象があります。災害での被害を最小限に抑えるためには、例えば数十年間、災害が起きていなくても、日常的に災害へ備えることが重要だと言われています。

22日付の新聞に『上田市の千曲川に今年もハクチョウが飛来しました。昨年の台風19号で荒れ果てた千曲川に飛来するのにか心配していましたが、まずはホッとしています。・・・』と上田市在住の方からの記事が投稿されていました。いつも通り飛来した白鳥に「良かった。」と思うと共に、被災した方々が少しでも早く以前の暮らしを取り戻せることを願わなくてはなりません。

昨年12月、制度を維持するために3年に1度見直しされる介護保険では、厚生労働相の諮問機関、社会保障審議会の部会が意見書をまとめ、2021年度からの変更点が固まりました。介護保険制度が始まり20年が経ち、2019年度の当社予算総費用11兆7000億円が計上され、2000年の制度開始から3倍の増加を踏まえて、今回の見直しでは、支払い能力が高いと考えられる人の負担を増やした一と説明されています。高齢者も年金だけで生活していくのは難しくなっている一方、多くの介護施設の収支均衡も予断は許さない状況にあります。

人口減少社会という、これまでに経験したことのない厳しい現状の中、直面する課題の解決を図り、良質なサービスの展開により利用者が望む生活の実現と地域の中で存在感を高めて安心して頼れる法人を目指す気持ちを新たにしていきたいと思いますので、変わらぬご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本年も皆様にとりまして、穏やかな年であることをお祈り申し上げます。

令和二年一月

理事長 中村 守

カトレヤだより

運動会、外出、クリスマス忘年会。日に日に寒さが厳しくなる秋から冬にかけてカトレヤでは様々な行事をおこないました。ほんの少しですがご紹介いたします。



ラジオ体操第一



頑張るよ～

スポーツの秋

しらかば保育園児をご招待しての運動会。白熱の競技が繰り上げられました。



何、食べようかな

食欲の秋



つぎい!

定番のファミリーレストランや回転寿司に加え、今回は「秋づくし松茸会席」を食しに明日香荘へも行きました。



クリスマス忘年会

カトレヤバンドの演奏に会場は大盛り上がり。

楽しいなあ



メリークリスマス!!



2019/12/23



いただきます



プレゼントもらったよ

2019/12/23



2019/12/23

ご利用者と職員で手作りのクリスマスケーキも作りました。

新しい一年が
始まりました！

この冬は例年になく降雪量も少なく、穏やかな年末年始になりました。

迎春



書き初め



まゆ玉作り



良い年になりますように...



職員紹介



荒井 妙子 (施設介護課 介護・看護係 介護)

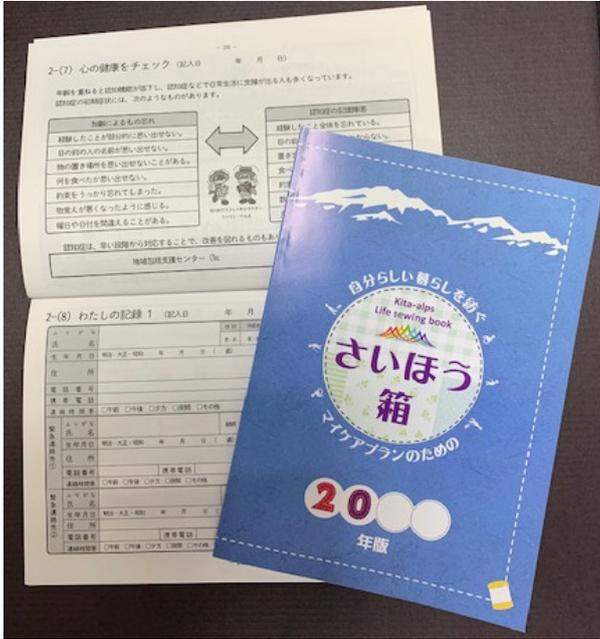
10月より「ほほえみ通り」でお世話

確定申告関係書類について

入所ご利用者様の確定申告に関する書類が自治体よりカトレヤに届いている場合があります。お手数ですが必要な方は、下記の担当者までお問い合わせください。また、医療費控除に施設利用者負担金領収書・医療費領収書が必要な方は、準備に時間がかかりますので、ご了承ください。

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)カトレヤ 担当：松本 黒柳

社会福祉法人 周厚会 大町市北部地域包括支援センター



マイケアプランでもある「さいほう箱」



ファイトクラブで話をしました



傳刀生活支援コーディネーター
プレゼンス ゆ〜ふる木崎湖健康体操。

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）
を知っていますか？

近年医療の発展により生命を維持する為の方法が、より充実洗練されたものと成りました。そのことにより延命のみを着目した場合どこまでも寿命を延ばせられる時代と成っております。意に反した形での延命治療により、本人の人生の価値が貶められ、家族に過大な負担を与える事が増えており、尊厳を尊重する立場から課題とする声が聞かれるようになりました。

そのことを受けて近年、自分の人生の終い方は自分で前もって決めておこうという機運が高まり、地域包括支援センターをはじめ、行政や病院、介護保険事業者でも支援者として普及啓発に力を入れる様になっております。北アルプス広域連合では意思を言葉として残す事で自己決定を支援する道具として、「さいほう箱」と名

付けた手帳の普及に努めており、当センターの来年度の中心的な事業と考えております。

昨年十一月には、北部地域包括支援センターと市立大町総合病院、北アルプス医療センターあづみ病院居宅介護支援事業所の共催で、支援者として意思を支えると言った意味合いである「意思決定支援」の研修会を開かせて頂きました。ACPを支援者として考えるときACPⅡ(AあなたのCところにP)だったり寄り添う事が大切であると思に至りました。

2020年はオリンピックの年ですが、私たち大町市北部地域包括支援センターは、本年度以上に地域の集まりに参加させて頂き、AあなたのCこころにPだったり寄り添うを合言葉に、元気で暮らし続けるために大切な社会参加の場を増やして行く事と、認知症に成つても暮らし続ける事が出来る地域と文化づくり、また、ACPⅡアドバンス・ケア・プランニングの普及啓発を行ってまいります。

デイサービスだより

例年よりも暖かな日が続き、気付けば冬を迎えていました。

紅葉狩り



暖かな秋を迎え、高瀬溪谷へも薄着

文化祭作品作り & 見学



灯笼と花火を作り、展示しました。



カレンダー作り



皆さんの頑張りで、今年も素敵な
カレンダーが出来ました。

クリスマス会



ボランティアの方による演奏を楽しみました。
トナカイも登場しました。

書初め



思い思いの言葉を書けていただきました。
普段とは違うレクリエーションも良いですね。

ご支援ご協力ありがとうございました

日頃、皆様からの暖かい心遣い、貴重なお時間をいただき感謝申し上げます。
これからもご協力宜しくお願い致します。
(順不同)

◎慰問・ボランティア

- ・二ツ屋やよい会様
- ・大原すこやか会様
- ・上原婦人会様
- ・野口大出こぶしの会様
- ・大町市婦人会様
- ・平地区社会福祉協議会様
- ・日赤奉仕団平分団様
- ・大町北小ボランティア委員会様
- ・天理教北安曇支部様
- ・賛助会様
- ・傾聴ボランティア様
- ・大町市民生児童委員協議会様
- ・市立しらかば保育園様
- ・大町ギターマンドリンノ会様
- ・アロハマハナ様

◎視察・研修実習

- ・大北高等職業訓練校様
- ・長野県シニア大学様
- ・大町市立第一中学校様
- ・松本大学様

◎寄付

- ・大北仏教会様
- ・中山久子様
- ・川上真喜子様
- ・青木孝太郎様
- ・勝野郁子様
- ・平林重宏様
- ・降旗章様
- ・藤巻カヲル様



編集後記

恒例になっている新春演芸大会。例年、職員の出し物やボランティアを依頼していましたが、今年はこちら利用者にと肌脱いでいただいて各ユニット対抗の歌合戦を開催しました。思いがけず審査員の一人を引き受けることになり、特等席で歌声に耳を傾けさせていただきました。皆さんの一生懸命の姿、趣向を凝らした内容に笑いあり、涙ありの楽しいひと時を過ごしました。今年も、今年も、今年こそ良い年になりそうです。
(黒柳)